

## 発電所からのお知らせ

2015年3月3日

### ■1, 2号機: 廃止措置中(第1段階)(2009年11月18日～)

「[浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況\(2014年度第2四半期\)](#)」をご覧ください。

・2015年3月9日に、2号機補助ボイラ※1の検査等のため、蒸気の放出を予定しています。この蒸気には放射性物質は含まれていません。なお、検査の進捗等によって日程を変更する場合があります。

※1 補助ボイラは、建屋内の空調設備やシャワー、洗濯等の熱源として使用する蒸気を発生させるものです。また、ボイラ毎に法令に基づく検査を受けています。

### ■3号機: 施設定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)

・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

・作業に伴い、2015年3月5日に、3号機主排気筒(廃棄物減容処理装置共用)の原子力施設用灯火を消灯します。なお、当日の天候により延期する場合があります。

### ■4号機: 施設定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)

・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

### ■5号機: 施設定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)

・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

### ■その他

・2015年2月20日に、国際原子力機関(IAEA)の国際核物質防護諮問サービス(IPPAS※2)ミッションの一環で、浜岡原子力発電所への施設訪問がありました。施設訪問では、IPPAS ミッションチームリーダーから、「発電所として原子力安全に対する改善意識が高く、この質の高さは核セキュリティにも波及すると考える。」との講評をいただいています。なお、今回の浜岡原子力発電所への訪問は、日本の原子力発電所として初めてのものです。

本ミッションの結果に関する国の公開情報については、[原子力規制委員会ホームページ](#)をご覧ください。

※2 IPPASは、IAEA加盟国からの要請に基づき、各国の核物質防護の専門家から構成されるチームが、要請のあった国の政府および原子力施設を訪れ、施設の核物質防護規制の内容を確認するとともに、政府関係者および原子力事業者からのヒアリングをおこなうことで、核物質防護条約およびIAEA核物質防護勧告に準拠した防護措置を実施する上で必要な助言等をおこなうものです。

以上